

NPO 法人岡山県国際団体協議会(COINN)団体による
ESD(持続可能な開発のための教育)国際会議実施状況
1994年4月～2017年3月

- 第 1回 1994 年度 「In the Hope of a Better Life for All」
- 第 2回 1995 年度 「生存のための教育」
- 第 3回 1996 年度 「おもいやりの心」を世界の人々とともに
- 第 4回 1997 年度 「環境問題」
- 第 5回 1998 年度 「福祉」
- 第 6回 1999 年度 「人間尊重」
- 第 7回 2000 年度 「未来のための教育」
- 第 8回 2001 年度 「こどもサミット」
- 第 9回 2002 年度 「地球市民として生きる」
- 第 10回 2003 年度 「持続可能な開発(発展)のための教育10年」
- 第 11回 2004 年度 「持続可能な開発のための教育」(ESD) **ユネスコ・パリ本部との共催事業**
- 第 12回 2005 年度 「フォーマル教育とノンフォーマル教育が協働するために」
- 第 13回 2006 年度 「持続可能な社会をめざして」
- 第 14回 2007 年度 「Kominkan サミットー地域づくりとESD 推進ー」 **「岡山宣言」発表**
- 第 15回 2008 年度 「ESD国際シンポジウム「NGO & 公民館 / CLCサミット 2008ー地域・食・ESDー」
- 第 16回 2009 年度 「ESD国際シンポジウム「公民館 CLC・NGO によるESD を活かした地域力の向上・再生」
- 第 17回 2010 年度 「国際協力モデル・シンポジウムー公民館 / CLC を拠点としたESD推進による地域力再生 / 向上ー」
- 第 18回 2011 年度 「研修生受入(公民館)とワークショップー開発途上国の CLC 運営向上ー」
- 第 19回 2012 年度 「第一回アジア青年未来プロジェクト岡山拠点会議」アジアの青年と岡山の青年によるワークショップー持続可能な社会の構築のために私達がすべきことー」
- 第 20回 2013 年度 「第二回アジア青年未来プロジェクト各国拠点会議(バングラディッシュ、フィリピン、タイ、ベトナム、ネパール、マレーシア、日本) & 岡山総括会議」ー公民館 / CLCを拠点としたESD推進による地域力再生・向上ー」
- 第 21回 2014 年度 「第三回アジア青年未来プロジェクトーESDの考えに基づくソーシャル・ビジネスのモデル化 CLCによる地域力向上・再生ー」
- 第 22回 2015 年度 「第四回アジア青年未来プロジェクトー青年の地域定住促進のためのCLC地域おこし(ネパール)ー農産物生産性向上と起業化ー」
- 第 23回 2016 年度 「第五回アジア青年未来プロジェクトー青年の地域定住促進のためのCLC地域おこし(ネパール)ー農産物生産性向上と起業化ー第二ステップ:農業青年フォローアップ(農村青年出身地指導)」

2014年
ユネスコ国際会議へと
繋がる

(注)事業主体は 1994 年～2003 年の間、COINN 会員80%以上からなる「国際貢献トピア岡山構想を推進する会(通称「トピアの会」)」が実施してきましたが、2004 年からその事業主体の名称を COINN としております。(事務局担当者は、1994 年から現在まで担当しています。)